

“発達障害” はじめのいっぽ

青年期
成人期編

～困り感を減らすためにできること～

青年期以降の発達障害の特性について紹介するとともに、社会生活を送る中で本人が工夫できること、周りの人々が支援できることなどを、精神科医の立場からお話しいたします。

日時
令和6年 12/7 土

午後2時から午後4時まで(開場:午後1時30分)

会場

守山市民ホール(小ホール)
守山市三宅町125番地

参加費無料
定員300名

講師



福井大学 医学部附属病院
神経科精神科 助教

さなだ りく
眞田 陸さん

日本児童青年精神医学会認定医・子どものこころ専門医として、小児科と連携する中、発達障害のあるお子さんや青年期以降の発達障害、精神疾患の診療などに日々ご尽力されている。

参加対象者

- 市民、園・学校や福祉関係者など
- 守山市外の人でも参加可能です

※小学生以下のお子さまと一緒に講演を聞いていただける別室を用意しますので、必要な人は申込フォームに記入してください。

申込方法

- 申し込みは10月25日(金)から、11月29日(金)まで受け付けます。
- 申し込みは、右記の申込フォームを読み取り、必要事項を記入のうえ、申し込みください。
- 手話通訳が必要な人は、申込フォームに記入してください。
- 申込フォームの読み取りができない場合は、市ホームページ・発達支援課の窓口・メール・FAXでも申し込み可能です。メール・FAXは件名を「12/7講演会申込」とし、①名前②電話番号③メールアドレス④参加人数⑤所属⑥手話通訳希望の有無⑦別室希望の有無を記入のうえ、申し込みください。

